2017年（平成29年） 2月15日（水曜日） 夕刊 矢祭
（NO. 12253） 先勝（旧 1月19日）
夕刊矢祭新聞社 日刊（土曜・日曜・祝祭日休刊） 月額1,000円
矢祭町東舘字桃木町42-2 発行人 菊池正典 ☎46-3508 昭和57年12月6日第3種郵便物認可

買い物支援事業など検討
やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会設立

従来の手法脱却、町が示す施策の具体化に向け
農山漁村振興交付金「山村活性化対策」申請へ

やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会は、十日午後五時から矢祭町役場で開いた。

矢祭町の人口ビジョンと地方創生総合戦略（二〇一五年十月策定）のさらなる推進をするため、人口減少と高齢化の緩和、人口構成の改善に向けた施策を協議した。

会長に藤高信斎氏を選出した。

町は、人口減少の要因として、若年層の町外への流出と出生率の低下を挙げ、人口ビジョンでは、二〇六〇年に八千人の人口を維持するとしている。

総合戦略では、①各種施策推進による人口の減少幅の縮小②社会動態と自然動態の均衡③計画目標人口の達成―を目指している

東白川の声を県政に反映
連合後援会主催
宮川政夫県議新春懇談会

宮川政夫県議会議員の東白川連合後援会主催の新春懇談会は十一日、百人が出席し、宮川県議へのネサンス棚倉で開催された。支援者ら約四十人の支援を改めて誓い合った。

祝辞を述べた。宮川県議は「これだけ多くの方に集まっていただき良いスタートが切れた。後援会というのは一人でも多くの声を聴き、意見を交わし、県政報告をする場。やりがいのある仕事を与えてくださった。大きなチャンスを頂いたと思い今後も頑張っていきたい」と話した。

来賓の森岡幸江参議院議員が祝辞を述べた。

選挙区支部長が祝辞を述べた。